

令和3年度福山・府中圏域在宅緩和ケア研修会開催要領

1 目的

在宅において適切な緩和ケアを提供できる体制を整備するため、在宅緩和ケアに携わる者の理解を深め、地域連携や患者・家族への支援を学ぶとともに、参加者が相互の役割を知ること、地域において相談しやすい関係を築き、円滑な連携につながるような在宅緩和ケア研修会を開催する。

2 対象者

医療・介護・福祉・保健の関係者等

医療機関等の医師・看護師及び地域連携に従事する者

地域包括支援センター・居宅介護支援事業所等の介護支援専門員として従事する者

介護保険事業所（施設・通所・居宅等）で介護の職に従事する者

行政関係者等

3 研修会内容

	日時・場所等	講演等
第1回	令和3年10月28日 (木) 19:00～20:30 Zoomを利用したオンライン	福山市民病院の緩和ケアについて 講演1「福山市民病院・緩和ケア病棟の入退院時期や適応について」 福山市民病院 がん診療統括部次長・緩和ケア科長 緩和ケアセンター センター長 岡崎 正典 氏 講演2「コロナ禍における緩和ケア病棟からの在宅調整の工夫について」 福山市民病院 緩和ケア病棟 緩和ケア病棟師長（緩和ケア認定看護師） 渡邊 陽子 氏 講演3「福山市民病院でのACP周知に向けた取り組みについて」 福山市民病院 緩和ケア病棟 緩和ケアセンター・ジェネラルマネージャー 山部 美智代 氏
第2回	令和3年11月4日 (木) 19:00～20:30 Zoomを利用したオンライン	在宅での緩和ケア・ACP（アドバンス・ケア・プランニング）について 講演1「在宅での緩和ケアについて」 のじまホームクリニック院長 野島 洋樹 氏 講演2「地域の取組・ACP（アドバンス・ケア・プランニング）の普及について」 よしおかホームクリニック院長 吉岡 孝 氏